

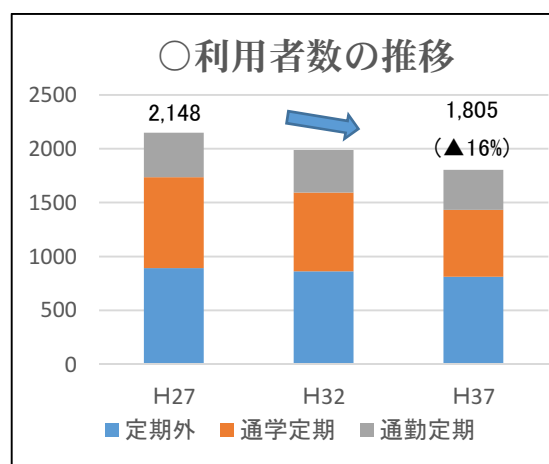
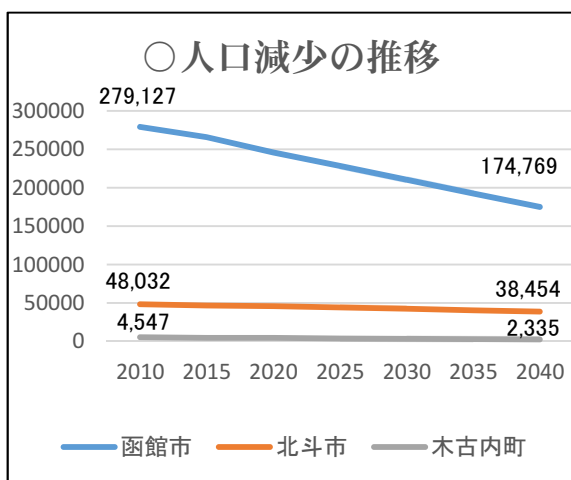


道南いさりび鉄道(株) 営業方針 (概要版)

1 沿線の状況

少子高齢化の進行やマイカーの普及等による地域住民の鉄道離れによって利用者は減少しており、地域鉄道を取り巻く環境は厳しい状況にある。

○沿線市町の人口減少の推移及び駅勢圏の人口予測をもとに、輸送需要予測を開業後の10年間について実施した数値は、次のとおりとなっている。



※利用客数を維持するためには、新たな沿線利用者の掘り起こし及び国内外からの観光客の確保が重要である。

2 営業方針の柱と施策

(営業方針の柱)

(施 策)

1 沿線住民 (企業含む) の
利用拡大

ア ダイヤの見直しと他交通機関との連携
イ 高齢者の利用促進
ウ 沿線住民(主に子供向け)体験・勉強会等の実施
エ 学校・学生・企業の利用促進

2 交流人口 (観光利用) の
誘客・拡大

ア 団体列車やイベント列車の拡充
イ 外国人観光客の受け入れ環境整備と誘致
ウ 沿線誘客資源の発掘と紹介
エ 初利用者向けの対策

3 鉄道事業外収益の拡大

ア オリジナルグッズの販売
イ 沿線の観光・飲食施設との連携

4 その他

ア 鉄道ファンの誘客と育成
イ 沿線価値の向上と地域の活性化

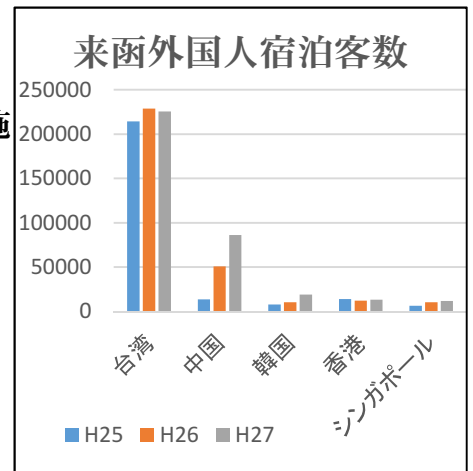
3 平成29年度主な事業内容

1 沿線住民（企業含む）の利用拡大

- ア ダイヤの見直しと他交通機関との連携
 - ・バス等の他交通機関との乗継案内拡充
- イ 高齢者の利用促進
 - ・アテンダントスタッフによる乗降時サポートの実施
- ウ 沿線住民（主に子供向け）体験・勉強会等の実施
 - ・沿線学校における自動券売機利用体験の実施
- エ 学校・学生・企業の利用促進
 - ・授業や遠足等の行事での利用提案

2 交流人口（観光利用）の誘客・拡大

- ア 団体列車やイベント列車の拡充
 - ・「ながまれ号」運行回数の増便（H28年17回→H29年30回）
 - ・アテンダントスタッフ等による観光案内の実施
- イ 外国人観光客の受入れ環境整備と誘致
 - ・台湾観光客の当社線への取り込み（台湾鉄路管理局との姉妹鉄道協定の締結）
 - ・クルーズ船利用者へのセールス
 - ・パンフレットの多言語化
- ウ 沿線誘客資源の発掘と紹介
 - ・夜景列車等の運行
 - ・沿線イベントのHP等でのPR実施
- エ 初利用者向けの対策
 - ・1日フリーパス乗車券実現に向けた協議



※ 国際定期路線

台湾 エバー航空 台北 毎日1往復
タイガーエア台湾 台北 週4往復

3 鉄道事業外収益の拡大

- ア オリジナルグッズの販売
 - ・沿線企業とのコラボ商品等の開発
 - ・団体列車等での車内販売の実施
- イ 沿線の観光・飲食施設との連携
 - ・車内広告及び駅頭広告利用促進セールスの実施

4 その他

- ア 鉄道ファンの誘客と育成
 - ・鉄道イベントへの参加（道内・道外・海外）
- イ 沿線価値の向上と地域の活性化
 - ・季節イベントの実施（クリスマス列車等）